

第二次総合計画策定作業部会の開催内容について

1. 作業部会（4回）の全体像

基本構想を構成する「まちづくりの課題」「基本目標」「将来都市像」について議論を行った。

作業部会の流れとトピック

第1回 (11/10)	第2回 (11/19)	第3回 (12/17)	第4回 (1/25)
まちづくりの 課題① (発散編)	まちづくりの 課題② (まとめ編)	基本目標	将来都市像

第1回（まちづくりの課題～発散編）

総合計画自体への理解を深め、心ほぐし（アイスブレイク）を通じて参加者同士の理解を深める機会とした。

第2回以降でもグループを変えながら様々なメンバーとディスカッションを行うための土台作りとして考え、各分野における魅力・課題を多く出すほか、第2回への導入を行い、第4回（将来都市像）を検討するまでのロードマップを共有した。

第2回（まちづくりの課題～まとめ編）

事務局で提示するまちづくりの課題ごとに小グループに分かれ、第1回で出た課題や魅力を深め、分類しながら集約した。

第3回（基本目標）

第2回まで出た課題を踏まえ、第一次計画の「基本目標」を参照しながら、これからの野々市市に求められる視点を検討した。

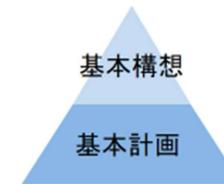
基本目標に掲げる分野ごとに、野々市市が何を目標とすべきか、どんな取組をするべきかの議論を行った。（例：④環境分野→「野々市市（と市民）は、環境分野で●●を行う」、の●●にどのようなワードを入れるべきかを皆で考えた。）

第4回（将来都市像）

これまでの議論（課題、基本目標）を踏まえて、10年後の野々市市がどのようなまちを目指すかを議論し、集約してキャッチフレーズを検討した。

2. 作業部会 資料例

総合計画の構成



・「基本構想」

野々市市の将来の姿、基本目標等を示します。

（例）「人の和で 梧十徳 生きるまち」
第一次総合計画 P.46～47



・「基本計画」

将来の姿や基本目標を実現するための、具体的な取組を示します。

（例）自然環境の保全
第一次総合計画 P.116



作業部会のように

